

研究室名	浜田研究室 学会発表
------	-------------------

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

学会名	日本建築学会 2021年度日本建築学会大会（東海）学術講演会
演題名	地震時における室内空間の機能維持のための研究 —その8 カメラ映像を用いた地震時即時室内被害状況判定手法の開発 自動被害判定に向けた改善検討—
発表者	○劉京燁、正月俊行、中西良成、坂元一雄、畠山祐季（構造計画研究所）、佐藤栄児、福井弘久（防災科研）、 <u>浜田宏一</u> （帝京大）
内容	2021年9月にオンライン開催された上記学会において、地震発生時の室内空間の被災状況をカメラ映像から定量化するための研究を発表した。地震発生時の映像のゆれを領域毎の動きベクトルとして算出し、屋内仕物の位置ズレを定量化する検討を行った。一連の成果は、国立研究開発法人防災科学技術研究所が主催している研究会「首都圏レジリエンスプロジェクト」の成果であり、浜田教授は分担研究員として研究会に参画している。